

# 第12回公開シンポジウム

主催：名古屋市立大学大学院経済学研究科・附属経済研究所  
共催：中日新聞社

## どうなる？ どうする！ 名古屋の税制

地方分権時代の  
大都市税制を考える

学界

官界

経済界

「地方のことは地方で」という地方分権の時代、地域の中核をなす大都市の税制はどうあるべきでしょうか？

このシンポジウムでは、学界・官界・経済界それぞれの立場から地元の大都市名古屋のこれからの税制のあり方を議論します。

日時：平成19年11月16日(金)  
14:00~16:30

場所：名古屋市立大学病院病棟  
中央診療棟3階ホール  
(地下鉄桜通線 桜山駅 3番出口より)

参加費：無料 定員：250名(先着順)

■お申込み方法■ 10月31日(水)締切

- ① 官製往復はがきに住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記宛先に送付(10月31日消印有効)
- ② インターネットより申請  
<http://blog.econ2.nagoya-cu.ac.jp/s/>



### 講演者



司会

福田 功

中部大学教授、  
中日新聞社客員論議委員



基調報告

森 徹

名古屋市立大学大学院  
経済学研究科附属  
経済研究所 教授

### パネリスト



前田高志

名古屋市立大学大学院  
経済学研究科 教授



水野隆昭

名古屋市財政局  
主税部長



安木正一

中部経済連合会  
常務理事待遇兼任委員

お問合せ

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1  
名古屋市立大学大学院経済学研究科・附属経済研究所  
電話：052-872-5702(代表)  
e-mail: shinpo@econ.nagoya-cu.ac.jp

● 後援 ●

名古屋商工会議所、(社)中部経済連合会、  
愛知県経営者協会、中部経済同友会、  
(社)中部産業連盟、(財)中部生産性本部、  
愛知中小企業家同友会、名古屋市、愛知県